

広報



みやづ

2022

4

No.788



miyazu_kyoto



天橋立名勝 100 年

インスタグラムキャンペーン参加ありがとう

大賞決定

新タケ丘集会所見学会



きれいな集会所

3月6日、タケ丘自治会主催によるタケ丘集会所完成見学会が行われました。タケ丘集会所は令和2年5月に入居を開始した市営住宅タケ丘団地の建替事業に併せて整備したものです。

見学会では、建替事業に向けた地域の取り組みの資料展示や、オープニングセレモニーとしてテーパーカットが行われるなど地域の子ども達も参加して行われました。

住むまち、通うまちを越えて、私たちがやりたいこと

高校生みらい会議



3月19日、高校生みらい会議の最終報告会を綾部市ものづくり交流館及びオンラインで開催し、高校生、大学生、教育関係者ら50人が参加しました。

府北部7市町の総勢12校24名の高校生が「住むまち、通うまちを越えて、私たちがやりたいこと」をテーマに、4つのグループに分かれて約5か月の議論や実践の成果を発表しました。

参加した高校生からは、「他校生や地域で活躍する大人と交流し、仲を深めることができてよかった」「自分たちのまちに思っていたよりいいところがあると気付いた」「参加を通じて、地元に戻って来たいと思うようになった」との声が聞かれ、ふるさとへの関心や愛着が高まった様子でした。

海ごみの現状を知る



体験型 SDGs 研修

3月19日、リゾートオフィス・丹後由良交流拠点で体験型SDGs研修が開催されました。

由良出身の植木力さんが代表を務める株式会社ビジネス工房と株式会社京都宮津オリブが主催。研修に参加する企業は、海洋ゴミが漂着する現場を肌で感じる体験が、開催側は海岸からゴミがなくなると、研修費が得られるという一石二鳥のビジネスモデルです。

参加者の方は「短時間でしが砂浜でのゴミ拾いは新鮮で楽しかったです。マイクロプラスチック問題など環境問題を身近に感じられました。また参加したいです」と話されました。

今回の結果を参考にしながら、地域貢献がビジネスとして成り立つ仕組みを構築されようとしています。

共に学ぶ災害への備え～多文化共生×防災～

外国人向け防災教室



3月26日、宮津市福祉・教育総合プラザにおいて、宮津市と公益財団法人京都府国際センターの共催で、グンゼ株式会社宮津工場にご協力いただき、外国人向けの防災教室を開催しました。22名のベトナム人技能実習生、グンゼ株式会社社員2名、ボランティアスタッフ2名の方にご参加いただきました。

防災教室では、過去に宮津市で起きた災害やベトナム語に翻訳したハザードマップ等の資料を用いて、ご参加いただいた皆さんに過去の宮津市で起きた災害、避難所までの行き方や災害時の情報取得手段などを学んでいただきました。

災害時において、言語や生活習慣が異なる外国人の方にも正確な情報が伝わるよう誰一人取り残すことなく、安心・安全に暮らせる、災害に強いまちづくりを進めます。



特賞

おめでとうございます



@yuri3869



@sagram3030



@ryo_._san

イベントインフォメーション

企画展「海上禅叢－天橋山智恩寺の名宝から－」

智恩寺の文化財をテーマにした企画展が開催されます。朝鮮や中国から招来された品々や、室町時代から戦国時代にかけての政治権力からの書状など智恩寺に伝わる文化財を通じてその歴史を紹介します。天橋立と深い所縁を持つ智恩寺の至宝を是非見に来てください。

会期：4月16日（土）～6月12日（日）※月曜日休館

場所：京都府立丹後郷土資料館

①講座「丹後・天橋立文化の精華－智恩寺文化財総合調査の成果から－」

開催日時：4月30日（土）13:30～

②講座「仏像の中をのぞいてみよう！」

開催日時：5月28日（土）13:30～

③ぶらり丹後「智恩寺と文珠地区」

開催日時：5月14日（土）13:30～

第1弾



みんなで投稿

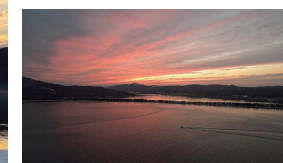
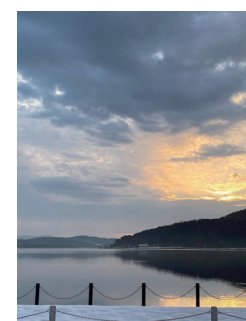
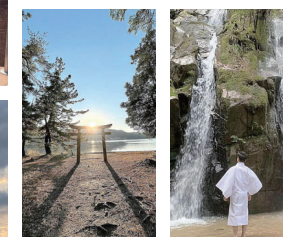
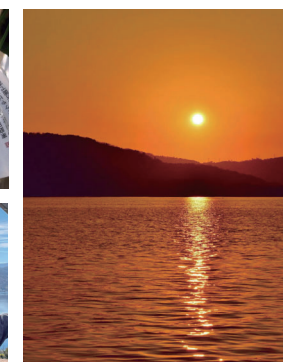
天橋立名勝 100 年

「天橋立名勝 100 年・特別名勝

70 年記念キャンペーン」として実施

500 枚以上の写真が投稿され、市内外の多くの方の天橋立の旅の思い出が集まりました。ご参加いただき、ありがとうございました。今後も様々なイベントの実施を予定しております。

問 商工観光課観光係 ☎ 45-1625



問 京都府立丹後郷土資料館 ☎ 27-0230

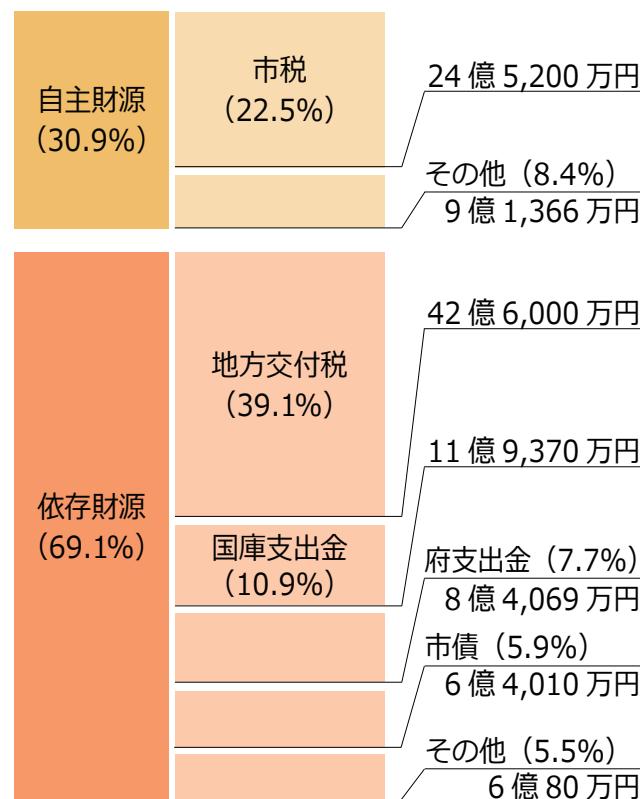
【歳入の主な内容】

- ・市 税 + 1 億 6,300 万円（R3：22 億 8,900 万円、R4：24 億 5,200 万円）
市民税（個人・法人）は前年度比で増を見込むものの、引き続きコロナ禍の影響を見込み、R3 決算見込から微減で計上
入湯税は前年同額。固定資産税は中小企業の事業用資産減免（国制度）終了により大幅増
- ・実質的な地方交付税（普通交付税＋臨時財政対策債）
+ 3,200 万円（R3：35 億 7,400 万円、R4：36 億 600 万円）
国の地方財政計画及び本市の税収見通しに基づき、普通交付税は大幅増、臨時財政対策債は大幅減
- ・寄附金 + 5,500 万円（R3：1 億 5,100 万円、R4：2 億 600 万円）
- ・繰入金 + 4,800 万円（R3：1 億 4,600 万円、R4：1 億 9,400 万円）
ふるさと納税の増加を見込み、寄附金、繰入金ともに増。また、財政調整基金からの繰入は 3 年連続で計上せず
- ・市 債 △ 3 億 8,400 万円（R3：10 億 2,400 万円、R4：6 億 4,000 万円）
第 2 期行財政運営指針における建設地方債発行キャップ（5.5 億円 / 年）のもと、建設地方債を縮減

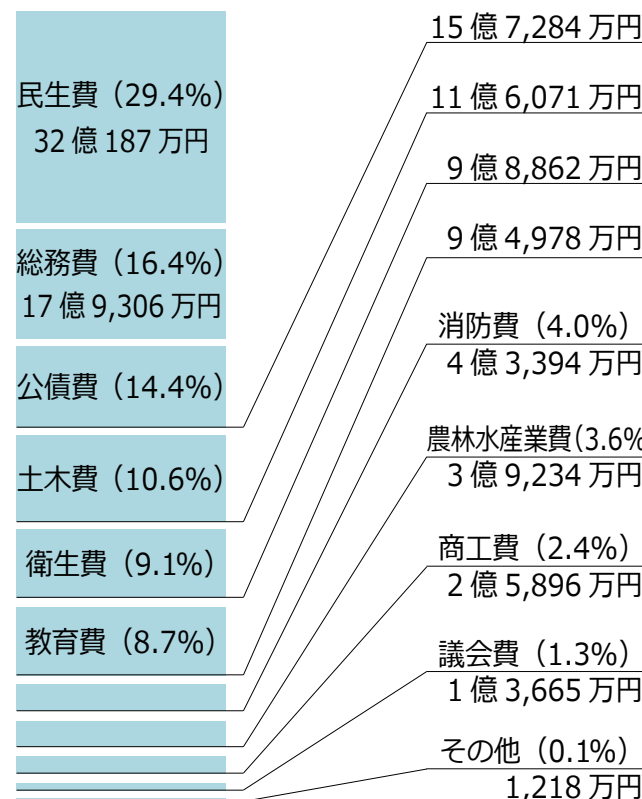
【歳出の主な内容】

- ・人件費 △ 4,000 万円（R3：18 億 8,300 万円、R4：18 億 4,300 万円）
職員定数の更なる見直し等により、人件費総額を抑制
- ・物件費 + 1 億 700 万円（R3：16 億 3,400 万円、R4：17 億 4,100 万円）
再生可能エネルギーの普及・活用に向けた調査等経費、選挙執行経費、ふるさと納税経費（返礼品等）により増
- ・投資的経費 △ 1 億 7,300 万円（R3：8 億 5,500 万円、R4：6 億 8,200 万円）
市営住宅環境整備事業（タケ丘団地建替）の終了等により減
- ・公債費 + 1 億 3,100 万円（R3：14 億 4,200 万円、R4：15 億 7,300 万円）
H 28 以降に発行した生活関連基盤の整備に伴う市債の償還開始により増
- ・繰出金 △ 2,100 万円（R3：10 億 8,400 万円、R4：10 億 6,300 万円）
介護保険事業への繰出金が減

01 一般会計 歳入



02 一般会計 歳出



～みんなが活躍する豊かなまち “みやづ” に向けて～

令和 4 年度 当・初・予・算

問 財政課予算係 TEL 45 - 1610

第 7 次総合計画を強力に推進する『未来を創るスピードアップ予算』

第 7 次総合計画（R3 ～ R12）の 2 年目として、「みんなが活躍する豊かなまち “みやづ”」に向けて【若者が住みたいまちづくりプロジェクト】、【宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト】の 2 つの重点プロジェクトと 5 つのテーマ別戦略、及び重点事項として「環境対策」「行政 DX」「公共施設マネジメント」（施設長寿命化等）を強力かつスピーディーに推し進めるための「未来を創るスピードアップ予算」として編成

国の補正予算も活用しながら、「令和 3 年度 3 月補正予算」と「令和 4 年度当初予算」を一体的に編成し、新型コロナウイルス感染症対策にも最大限配慮

第 2 期行財政運営指針（R3 ～ R12）に基づき、中長期的に安定した行財政基盤の構築に向け、引き続き財政健全化の取り組みを強化するとともに、基金の造成と新規市債発行の抑制を実施

当初予算比較（R3-R4）

	令和 3 年度 予 算 額	令和 4 年度 予 算 額	前年度比	
			増減額	増減率
一 般 会 計	108 億 3,454 万円	109 億 95 万円	6,641 万円	0.6%
特 別 会 計	54 億 9,415 万円	53 億 5,153 万円	△ 1 億 4,262 万円	△ 2.6%
土地建物造成事業	923 万円	923 万円	0 万円	0.0%
国民健康保険事業	20 億 2,551 万円	20 億 1,332 万円	△ 1,219 万円	△ 0.6%
後 期 高 齢 者 医 療	3 億 6,530 万円	3 億 7,517 万円	987 万円	2.7%
介 護 保 険 事 業	30 億 4,028 万円	28 億 8,744 万円	△ 1 億 5,284 万円	△ 5.0%
介護予防支援事業	1,590 万円	1,377 万円	△ 213 万円	△ 13.4%
休日応急診療所事業	2,159 万円	2,189 万円	30 万円	1.4%
財産区特別会計（7 会計）	1,635 万円	3,071 万円	1,436 万円	87.9%
公 営 企 業 会 計	31 億 560 万円	29 億 8,448 万円	△ 1 億 2,112 万円	△ 3.9%
水 道 事 業	12 億 4,177 万円	12 億 4,666 万円	489 万円	0.4%
下 水 道 事 業	18 億 6,383 万円	17 億 3,782 万円	△ 1 億 2,601 万円	△ 6.8%
合 計	194 億 3,429 万円	192 億 3,696 万円	△ 1 億 9,733 万円	△ 1.0%

※千円単位を四捨五入しているため、積算が合わない場合があります。

【基金・市債残高の状況】

■■年度末基金残高（貯金）■■

- ・令和 3 年度（見込）：5 億 7,800 万円
- ・令和 4 年度（見込）：6 億 5,700 万円

※市民 1 人当たり 3 万 8,000 円の貯金



■■年度末市債残高（借金）■■

- ・令和 3 年度（見込）：170 億 7,800 万円
- ・令和 4 年度（見込）：161 億 9,800 万円

※市民 1 人当たり 95 万 3,000 円の借金



子育て支援・学校教育



にっこりあを核とする子育ての輪づくり 1,811万円

- ▶子育て親子の輪づくり事業【充実】
 - ・「親子で楽しむ遊びと学びラボ」の開催
 - ・SNS等を活用した情報発信
 - ・企業や事業所ぐるみでの子育て応援の推進
 - ・男性の家事・育児参加促進に向けた講座の開催
- ▶子ども食堂運営支援【新規】
- ▶子育て支援センター「にっこりあ」の運営等



問 社会福祉課子育て支援係
TEL 45-1621

宮津の新たな学び創造 663万円

- ▶「非認知能力の育成」や「夢・志・豊かな感性を持った人づくり」につなげる「保幼小中高連携」の推進
 - ・小中一貫教育を軸とした保幼小中高連携の推進
 - ・主体的・対話的で深い学びの授業づくりの推進
- ▶質の高い学力の充実・向上につなげる「学力向上対策」の推進
 - ・論理的思考力や表現力の育成
 - ・ICTを活用した学習意欲の喚起と個別最適化された学びの実現
- ▶家庭でのオンライン学習の実施に向けたモバイルルーターの貸出【新規】



問 学校教育課学校教育係
TEL 45-1641



教育・保育サービスの向上に向けて

2,309万円

市全体の教育・保育の質の向上を図るとともに、特色ある保育の実現に向けた保育サービスの拡充や適正化等に向けた取組みを推進

- ▶教育・保育の質向上のための保育士等の研修実施【充実】
- ▶保育サービス拡充・適正化に向けた研究会の開催【新規】
- ▶保育士等の処遇改善への支援【新規】
- ▶障害加配保育士の配置基準拡充【充実】
 - 児童2人に対して保育士1人配置 → 児童1人に対して保育士1人配置へ（市補助率の拡充）
- ▶保育コーディネーターの配置（保育士1名）



問 社会福祉課子育て支援係
TEL 45-1621
問 学校教育課学校教育係
TEL 45-1641



宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト

文化財保存・活用



天橋立の「国内暫定リスト」入りを目指して

291万円



令和4年は天橋立が国の名勝指定を受けてから100年、特別名勝指定から70年を迎えることから、各種の周年記念事業を実施し、天橋立の持つ価値や魅力の再認識を通じ、保全意識の高揚、天橋立を愛する心の涵養を図り、世界遺産登録に向けた機運醸成につなげる

- ▶天橋立名勝100年・特別名勝70年記念事業【新規】
 - ・記念シンポジウムの開催
 - ・啓発ビデオ等の上映会（6～8月）
 - ・周年記念事業キャンペーンの展開
- ▶天橋立世界遺産登録に向けた機運醸成・普及啓発活動



問 社会教育課社会教育係
TEL 45-1642

主要事業



若者が住みたいまちづくりプロジェクト

関係人口創出・拡大



市内まるごとワーケーションの推進と拠点の運営

1,500万円

「前尾記念クロスワークセンター MIYAZU」を核として、市内のワーケーション施設や関係団体と連携し「市内まるごとワーケーション」を推進するとともに、都市部企業等の人材と住民等の交流を通じた共創による地域活性化を図る

- ▶「前尾記念クロスワークセンター MIYAZU」の運営【新規】
 - ・市内のテレワークやワーケーション施設の「中核拠点」として、ワーケーションの推進・関係人口創出等を実施
- ▶ワーケーション施設設備整備支援（補助率1/2、補助金上限25万円/件）
 - ・市内の宿泊施設のロビーや客室、飲食店などをテレワークやワーケーション施設（スペース）に整備する事業者を支援



問 企画課定住・地域振興係
TEL 45-1607



地域とともに取り組む移住・定住人口の増加

2,825万円

移住希望者の受入体制を強化するとともに、市内全域の移住促進特別区域の指定を目指し、地域と一体となった移住・定住支援を推進

- ▶「移住促進特別区域」の全市域への拡大に向けた取組み推進【充実】
- ▶地域による「お試し住宅」整備への支援【充実】
- ▶定住支援空き家等改修補助等
 - ・市内への定住を目的に空き家等を購入又は賃借した者に対し、空き家等の改修費を補助
 - ・家財撤去費への補助
- ▶移住者の受入取組の強化【充実】



問 企画課定住・地域振興係
TEL 45-1607

地域コミュニティ



農山漁村のコミュニティ活性化

268万円

- ▶新たな担い手受入体制構築への支援【新規】
 - 新規就農者の受入に向け、地域が受入体制構築のために行う取組を支援
- ▶集落支援員の配置



問 農林水産課農林水産係 TEL 45-1626
問 農業委員会事務局 TEL 45-1645



海の活用



島崎ウォーターフロントエリア等の再開発に向けて 600万円

民間資本導入による市有財産の再開発を進め、地域経済の活性化を図る

- ▶民間開発事業可能性調査
- ・事業主体となりうる民間事業者に絞ったヒアリング調査や構想計画立案等を実施



問 財政課資産活用係
TEL 45 - 1611



宮津湾にぎわいづくり 860万円

「田井臨海エリア」の海を活用した新たなにぎわい創出に向け、地元地域や民間事業者と連携した魅力づくりを推進

- ▶田井臨海エリアのにぎわいづくりに向けた官民連携プラットフォームの活動支援
- ・民間事業者等の連携による旅行商品等の造成
- ・にぎわいづくりイベントの実施 など
- ▶「田井宮津ヨットハーバー」の環境整備
- ・栈橋等の改修



問 企画課定住・地域振興係
TEL 45 - 1607

住みたい、住み続けたいまちづくり



のびのび放課後児童クラブ 4,575万円

保護者が就労や疾病その他の理由で放課後等の昼間に家庭にいないと認められる児童に、適切な遊びや生活の場を提供する

- ▶全てのクラブを小学校内に設置
- ▶全のびのび放課後クラブにWi-Fi環境を整備【新規】
- ・学習用タブレット端末の持ち帰り学習に向けた環境整備



問 学校教育課学校教育係
TEL 45 - 1641



みやづ城東タウンリノベーション 2,000万円

住戸のリノベーションを実施し、エッセンシャルワーカー（福祉分野の就労者）対象の募集を行い、地域福祉を支える福祉人材確保につなげるとともに定住促進を図るもの

- ▶リノベーションの実施
- ・間取りの変更、設備更新等
- ▶入居条件の拡充
- ・福祉分野（医療、介護、保育）就労者の受入



問 建築住宅課建築住宅係
TEL 45 - 1631
問 社会福祉課地域福祉係
TEL 45 - 1618

地域コミュニティ



持続可能な地域を目指したエリア連携構想の推進と地域コミュニティのあり方検討 84万円

持続可能な地域を目指し、地域の様々な課題の把握やエリア連携に向けた構想を推進するとともに、地域コミュニティのあり方の検討を進めるもの

- ▶エリア連携構想の推進に向けた共創ミーティングの実施
- ▶持続可能な地域コミュニティのあり方検討支援



問 総務課情報推進係
TEL 45 - 1602
問 企画課企画政策係
TEL 45 - 1664

観光振興



地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化に向けて 974万円

世界から選ばれる観光地の実現に向け、地域一体となった観光サービスの高付加価値化等に向けた取組みの推進

- ▶観光戦略推進に向けた外部人材の配置・活用【新規】
- ・観光地の再生・高付加価値化に向けた中長期プランの策定
- ・観光サービスの高付加価値化に向けたソフト面での支援



問 商工観光課観光係
TEL 45 - 1625

歴史文化を活かした観光誘客推進 770万円

豊富な歴史文化資源を生かした観光誘客を推進するとともに、文化交流を推進

- ▶最先端技術を活用した歴史文化資源の発信
- ・歴史文化資源の高画質映像（4 K動画）やVR映像の制作等
- ▶文化財等の観光コンテンツ化
- ・重要文化財「旧三上家住宅」を市民や観光客の交流拠点として整備
- ▶歴史文化を活用した観光プログラムの開発等



問 商工観光課観光係
TEL 45 - 1625
問 社会教育課社会教育係
TEL 45 - 1642



持続可能な観光地域づくり 3,085万円

新しい観光コンテンツづくりを行うとともに、官民一体で「世界から選ばれる観光地」に向けた取組みを推進

- ▶市内3地域等をモデルに、新たな観光コンテンツ等の企画・商品化に向けた取組を推進
- ・半農半Xインターンシップ（農業体験プログラム）の実施【新規】
- ・新たな観光ルートの構築、観光コンテンツ等の企画、立案、商品化等
- ▶「世界から選ばれる観光地」に向けた意識醸成研修等の実施
- ▶地域おこし協力隊の配置による魅力的な滞在コンテンツの造成
- ▶天橋立周辺渋滞対策及び水上オートバイ対策



問 商工観光課観光係
TEL 45 - 1625
問 農林水産課農林水産係
TEL 45 - 1626

商工業振興



魅力ある商いづくり 2,260万円

新規起業や事業継承、市内事業者の新たな技術導入等を支援するとともに、コロナ禍から脱却するための事業者の新たな取組みを支援

- ▶チャレンジおうえん補助金
- ・新たなものづくり等へのチャレンジを支援（補助率 1/2 上限 250 万円）
- ▶創業等支援事業補助金
- ・創業、第二創業を行う者に対し、準備経費（施設等整備費、広告費等）を支援（補助率 1 / 2 上限 50 万円 ※空家等を活用した創業等の場合は上限 150 万円）
- ▶事業者成長支援補助金【新規】
- ・コロナ禍から脱却するための新たな販路開拓、キャッシュレス等デジタル化支援（補助率 1/2 上限 15 万円）
- ▶新型コロナウイルス対応事業再構築補助金【新規】
- ・第二創業等（新分野展開、業態転換等）に取り組む意欲のある事業者を支援（補助率 1 / 2 上限 50 万円 ※空家等を活用した創業等の場合は上限 150 万円）
- ▶未来天橋塾の開催
- ・次代を担う若手経営者を育成するセミナー、ワークショップを開催



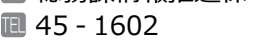
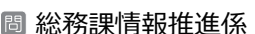
問 商工観光課商工係
TEL 45 - 1663

公共施設マネジメント（施設長寿命化等）

未来の庁舎について考える市民会議 50万円

未来の宮津市を担う若年層から市役所庁舎についてのアイデアを募り、基本構想立案に向けた準備を行う





公共施設再編方針に基づく長寿命化工事等

- ▶長寿命化計画の策定（公園施設） ▶劣化状況調査及び実施設計（立体駐車場等 3 施設）
- ▶長寿命化対策工事（栗田地区公民館等 2 施設） ▶除却（公衆便所 2 施設）

地域経済力が高まるまちづくり

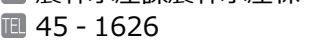
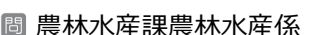
農林水産業振興

有害鳥獣対策 4,101万円

恒常的に発生している有害鳥獣被害の軽減を図るとともに、食材等の地域資源として有効利用するため、ジビエ活用の産業化・ブランド化を進める

- ▶減容化処理の適正化（臭気抑制、安定運転）に向けた大型冷凍庫の増設【新規】
- ▶ジビエ利活用の推進【充実】
 - ・ジビエハンターの養成、ジビエ捕獲の効率化に向けた研修





健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり

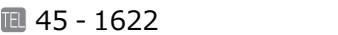
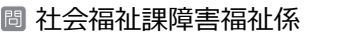
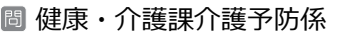
地域福祉

成年後見制度の利用促進体制の構築 385万円

新たに「宮津市成年後見支援センター」を設置し、成年後見制度に係る相談や利用支援、普及啓発を行うほか、適切な支援につなげるため関係機関相互の連携強化を図る

- ▶成年後見支援センターの設置





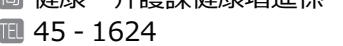
健康・医療

持続可能な地域医療・健康づくり 1,700万円

将来に渡り安心して医療を受けられる環境の維持、健康寿命延伸のため、デジタル技術を活用した健康医療に係る研究・実証事業を実施し、持続可能な地域づくりを目指す

- ▶医療・健康づくりの研究
 - ・健康寿命の延伸に向けた調査研究
 - ・新たな医療提供体制のあり方研究
- ▶医療 MaaS 実証事業
 - ・医療車両を活用したオンライン診療等の導入に向けた実証





環境対策

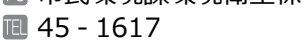
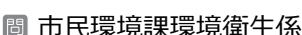
脱炭素社会の構築

持続可能な環境づくり 8,038万円

再生可能エネルギーの利用促進及び発電施設の整備促進など、脱炭素社会の構築に向けた取組を推進

- ▶再生可能エネルギーの普及・活用に向けた調査・設計
 - ・再生可能エネルギーを活用した企業誘致やエコ観光地づくり、公共施設での率先活用にに向けた詳細調査・設計
- ▶再生可能エネルギーの活用及び電気自動車の導入と普及・啓発【新規】
 - ・シェア型電気自動車及びソーラーカーポート一体型充電器の導入





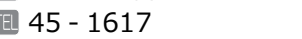
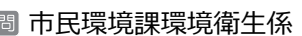
環境の担い手育成

SDGs による持続可能な地域づくりに向けて 50万円

持続可能な地域づくりに向けた地域プラットフォームの運営

- ▶地域や企業、団体等が参画する「地域プラットフォーム」による協働体制の構築や担い手育成等





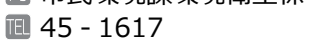
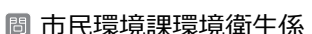
ごみの減量・資源化

ごみの減量・資源化促進 373万円

ごみの減量化・資源化の取組を進め、資源循環型社会への転換を図る

- ▶可燃ごみ（生ごみ）の現状調査及び資源化の研究
 - ・生ごみの減量化・資源化に向けた効果的な手法や事業の可能性についての調査・研究
- ▶IT サービスを活用したリユース事業の研究





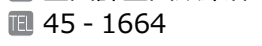
生活環境の保全

天橋立エコ・スポーツフェスティバル 55万円

多くの市民に「天橋立」を体感してもらい、スポーツを通じた賑わい創出から保全承継に繋がる機会づくりを推進

- ▶スポーツ要素を加えた清掃活動（スポーツごみ拾い（スポ GOMI））の実施
- ▶天橋立エコ・スポーツフェスティバルの開催





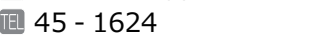
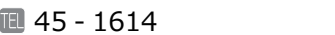
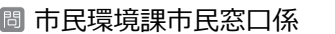
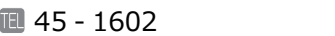
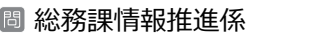
行政DX

行政 DX の推進 5,306万円

デジタル技術の活用により、市民生活の利便性の向上や地域課題解決につなげるとともに、市役所業務の効率化・高度化を図る

- ▶デジタル技術を活用したサービス等の高度化・向上
 - ・デジタル技術を活用したオンライン診療の実証
 - ・マイナンバーカードを活用した転出・転入手続きの簡素化
 - ・市役所内部の簡素化・効率化
- ▶マイナンバーカードの普及促進に向けた体制強化





3月補正予算（一般会計）

3億7,318万円

新型コロナウイルス感染症対策として、福祉・教育施設等の「感染防止・健康保持対策」、公共交通事業者への支援等の「経営支援対策」、プレミアム付き商品券の発行支援等の「経済回復対策」、子育て世帯等への応援商品券配布等の「子育て支援・教育環境充実対策」、行政デジタル化推進等の「新しい生活様式への対応」等のほか、農産物流通促進に向けた取り組みや医療用車両を活用したオンライン診療導入に向けた実証等に係る経費を計上するもの。

3月に計上した
補正予算を
お知らせします

新型コロナウイルス感染症対策の予算

経済回復対策



- ◆**地域内消費拡大事業 7,000万円**
宮津商工会議所が行うプレミアム付き商品券の発行を支援
商品券 13,000 円分を 10,000 円で販売
問 商工観光課商工係
TEL 45 - 1663

子育て支援・教育環境充実対策



- ◆**子育て世帯等支援商品券事業 950万円**
中学校3年生までの児童がいる世帯及び出産を迎える世帯に対し、1人あたり5,000円相当の商品券を配布
問 社会福祉課子育て支援係
TEL 45 - 1621
問 健康・介護課健康増進係
TEL 45 - 1624

その他の予算



- ◆**農産物等流通促進事業 300万円**
▶地元農産物の販売力強化
集荷や販売機会などの強化につながる取組を実施
▶地元農産物の域内流通促進に向けた調査
流通実態や需要量、供給可能量等の詳細調査を実施
問 農林水産課農林水産係
TEL 45 - 1626



- ◆**原子力災害住民避難体制の構築 1,452万円**
養老地区公民館への放射線防護施設整備工事に係る実施設計
問 消防防災課消防防災係
TEL 45 - 1605

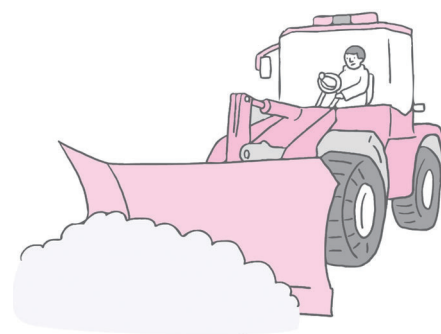
- ◆**除雪事業（専決予算含む）**
年末年始以降の度重なる積雪に係る除雪経費の追加

5,000万円（12月補正予算（専決））
2,000万円（2月補正予算（専決））
4,450万円（3月補正予算）

合計 1億1,450万円

※当初予算を含めた除雪事業の予算総額 1億7,047万円

問 土木管理課建設総務係
TEL 45 - 1628



安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり

社会基盤・防災減災

地域の安全と安心を守る暮らしの基盤整備 1億891万円

- 道路施設の計画的な整備・修繕や長寿命化を図り、安全で安心して暮らせる快適な生活環境をつくる
▶子どもたちの安全・安心を確保する歩行者対策
・通学路緊急安全対策等（役場西山線ほか）
・通学路安全対策工事（中橋惣線ほか）
▶暮らしの安全・安心を確保するインフラ整備
・橋梁長寿命化対策、危険法面等対策



問 土木管理課土木係
TEL 45 - 1629

河川整備 1億500万円

- 頻発する滝馬川流域の浸水被害の軽減を図る
▶滝馬川河川整備事業 L = 477m
うち令和3、4年度整備：L=142m



問 土木管理課土木係
TEL 45 - 1629



消防団運営 5,044万円

- 地域防災の要である消防団を適切に運営するとともに、消防団組織・団員を維持確保する
▶消防団員の報酬・出勤手当の引上げ【充実】
・団員年額報酬 36,500円
（改定前 18,500円）
・災害出勤手当 4,000円/回
（改定前 2,500円/回）



問 消防防災課消防防災係
TEL 45 - 1605

公共交通



地域交通政策 54万円

- 過度に自家用車に頼らないための公共交通の魅力創出
▶先進モビリティ等の導入に向けた調査・検討
▶過度な自家用車依存からシフトする利用機会の創出
・公共交通乗車体験ツアーの実施など



問 企画課企画政策係
TEL 45 - 1664

ふるさとを大切に学びを深めるまちづくり

文化・スポーツ振興



ジュニアスポーツ育成チャレンジ 350万円

- ジュニアスポーツの育成・組織強化を図るとともに、スポーツ大会誘致等のスポーツ観光を推進
▶ジュニアスポーツ育成チャレンジ支援
・全国大会を目指し競技力向上に
取組む団体支援（上限15万円）など
▶指導力や競技力向上に向けた研修会の実施



問 企画課企画政策係
TEL 45 - 1664

その他



持続可能な行財政運営有識者会議 50万円

- 行財政運営の健全化を推進するため、外部委員による「持続可能な行財政運営有識者会議」を設置し、持続可能な歳入確保や行政サービスのあり方について検討



問 税務・国保課税務係
TEL 45 - 1612
問 財政課予算係
TEL 45 - 1610



新たに 2 商品が認定

宮津商工会議所では、宮津市内の地域産品について、その産品の持つ地域的・文化的な背景並びに産品への品質の信頼度などを評価することにより付加価値を高め、市内事業者の収益拡大を促進することを目的に「宮津遺産認定事業」を実施しています。

このたび新たに次の2品を認定しました。(累計 15 品)
今後は、認定商品の歴史や背景など商品の優れた点をパンフレット等でPRしていくほか、認定事業者の方と一緒に宮津遺産認定商品の情報発信や販路拡大を進めていきます。

ピンと餅

宮津の文化に精通し、地域を愛した創業者により商品化。商品名には宮津節の一節から連想し「ピンと餅」と名付けられた。餡は飽きのこない甘さで生地的美味しさも感じられるバランスで、もちもちとした食感が特徴。

創業者は晩年、病に罹りながらも「ピンと餅」の事を考え、作り続けた。2代目、3代目は、そんな姿をみて「ピンと餅」を後世に残していきたいとの思いを強めた。

現在は3代目が、「ピンと餅」がこれからも地域住民や観光客に愛され続けるように、そして、親子の思いを引き継ぐためにも挑戦を続けている。



問 天乃路本舗（字中野 532-6） TEL 27-0163
料 2個（袋入り）220 円、8 個（箱入り）850 円、12 個（箱入り）1,250 円（すべて税込）

天橋立プリン

見た目・味共にどこかなつかしさをを感じるプリン。卵は舞鶴市産、牛乳は京丹後市産のミルクなど近隣地域で生産される安心安全なこだわり食材を使用。まろやかな卵の甘さとミルクの風味、ほろ苦いカラメルが相性抜群の味わいを魅せる。

パッケージは、当地において老若男女誰もが知り、皆がそれぞれに思い出を持っている天橋立ビューランドがモチーフになっている。

今日も、市民や観光客の思い出づくりの一助になれる事を願いながら「天橋立プリン」を製造している。



問 アースクロックラボラトリ（字浜町 3012 宮津シーサイドマートミップル1F）
TEL 22-3577 料 1 個 400 円、6 個（箱入り）2,500 円（すべて税込）

宮津市 成年後見 開設 支援センター

●相談・連絡先
（宮津市成年後見支援センター窓口 ミップル4階）
TEL 45-1620 高齢者：健康・介護課 介護予防係
TEL 45-1622 障害者：社会福祉課 障害福祉係

成年後見制度を必要とする方がその人らしい生活が続けることができるよう、ご本人やご家族、支援関係者等をサポートしながら、地域連携ネットワークづくりに取り組み、全体のコーディネートを行う機関です。

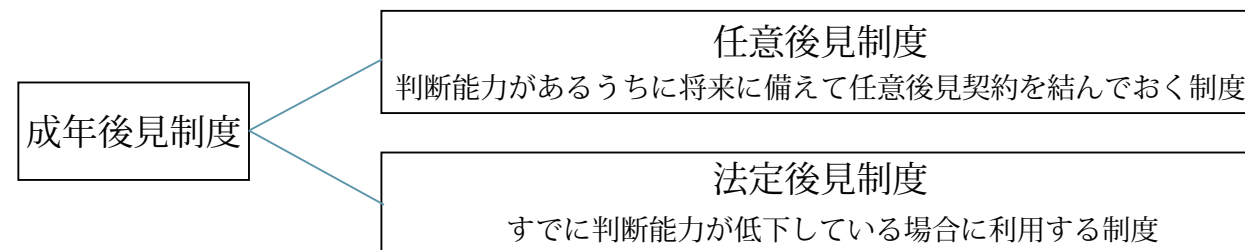


こんなことでお困りではありませんか？

- ◎成年後見制度を利用したいので内容を詳しく知りたい
- ◎認知症や障害などがあるため物忘れがありお金の管理がうまくできない
- ◎よくわからないまま高額の契約を結びそうになった
- ◎障害のある子がいるが、自分がいなくなった後のことが心配

●成年後見制度とは

認知症や障害などにより自分で十分な判断を行うことが難しい人のために、権利や財産を守る制度です。



<具体的な取り組み>

	広報・啓発	相談	利用促進	後見人のサポート
住民の方には	研修・講演会等による周知・広報を充実します。	気軽に相談でき、必要な時に関係機関や専門職につなげられるようにします。	申立て方法や申立書の書き方等について相談に応じます。	親族が後見人等を行う場合など、成年後見活動について相談に応じたり、関係機関へつなぐことができます。
関係機関には	地域の事業所・関係機関に向けた周知・啓発を実施します。	支援や判断に迷う時に専門職に相談する機会を持つことができます。	申立人が類型（後見などの種類）や適切な後見人候補者等について、専門職から助言を受ける機会を持つことができます。	選任された後見人等の活動に疑問点がある場合など相談に応じることができます。
こうなる！	☆本人に身近な人が認知症などへ気づき、相談につながりやすくなります。	☆福祉だけでなく、法的な課題などが明らかになり、必要な制度につながりやすくなります。	☆家族が申立てを行いやすくなります。 ☆制度が必要な方に届きます。	☆関係機関や地域と連携できるチームができます。 ☆助言が受けられ安心して活動ができます。

前尾記念クロスワークセンター MIYAZU 5月にリニューアルオープン！

☎ 定住・地域振興係 ☎ 45 - 1607



旧前尾記念文庫が、新しくワーケーションや都市と地域の交流拠点としてリニューアルし、「前尾記念クロスワークセンター MIYAZU」として5月にオープンします！

この施設には、様々な業種の企業が入居するレンタルオフィスと交流イベントなども行えるコワーキングスペースがあり、いろんな人との出会い・交流をきっかけに、地域を盛り上げる取組を進めています。

全国各地でまちづくり事業を展開する「株式会社 FoundingBase」が指定管理者となり、施設の管理のほか、都市と地域のつながりを作っていく様々なイベントの企画・運営などを行っていただきます。

また、4月5日には、株式会社 FoundingBase と移住・定住の促進や産業振興を通じた地域活性化に関する包括連携協定を締結。「共に創る みんなが活躍する 豊かなまち みやづ」に向け、地域の皆さんとともに地域を盛り上げていきます。

丹後環境シンポジウムを開催

☎ 市民環境課 環境衛生係 ☎ 45 - 1617



3月26日、生涯学習センター知遊館において、丹後2市2町の住民・事業者等で構成される「丹後の豊かな環境づくり推進会議」主催で「丹後環境シンポジウム」が開催されました。

この「丹後環境シンポジウム」は年1回開催され、今回は、「地産地消と地域連携」をテーマに、2市2町で地産地消に取り組まれている団体の方々に活動内容を発表していただきました。

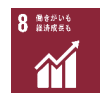
宮津市からは、カミヤヅラボの寺田俊介さんが登壇され、上宮津地区で展開されているホンモロコの養殖や、カフェ

「おにぎりとおやつ musubi」について発表していただきました。

各団体の取組発表後は、福知山公立大学の杉岡秀紀准教授のコーディネートで、それぞれの団体の取り組みに関する感想、丹後地域共通の課題に関することや、数年先に「こうなりたい」という姿についてパネルディスカッションを行いました。

発表者

- ・カミヤヅラボ（ホンモロコの養殖）
- ・宇川加工所（海と山の豊かな食品加工）
- ・本庄小学校（本庄バーガーの販売）
- ・与謝野町商工会（よさのまちグルメの開催）



未来天橋塾 第2期生募集

求む！ 宮津の未来を切り開く 挑戦者 Challenger

つなごう。このまちに携わるすべての人を



「未来天橋塾」の第2期生の募集を開始します。

未来天橋塾は、市内の若手事業者が市外の複数の起業家等から経験やノウハウを学び、チャレンジ精神の醸成と共創環境の構築を図ることを目的に宮津市と京都北都信用金庫が共同で実施しています。

塾長である合同会社イキナセカイ代表 やすかわ ゆきお 安川幸男氏の主導のもと、昨年度は11名の第1期生が誕生し、新規事業を立ち上げるなどの挑戦を続け、現在も交流を続けています。

第2期でも、仲間が集い、他市町での先端知識・事例を学び、事業構想を実現することを目的にしています。事業構想はあるが行き詰っている方、新しいことをしたい方等、宮津の未来を切り開く挑戦者の参加をお待ちしています。

未来天橋塾 概要

【日程】全6回 ※予定

6月13日（月）、6月22日（水）、
7月22日（金）、8月19日（金）、
9月22日（木）、10月7日（金）

【時間】18:00～20:30

【会場】前尾記念クロスワークセンター MIYAZU（字鶴賀）

【受講料金】無料

【定員】10名程度 ※先着順

【申込期限】令和4年6月3日（金）

【申込方法】下記のHP内の申込書に必要事項を記入の上、メールでお申し込みください。

※定員に達し次第募集を締め切りますので、お早めにお申し込みください。

※時間、会場は回によって変更になる場合があります。



第2期生の募集開始にあたり、5月20日（金）にキックオフセミナーの開催を予定しています。詳細は決まり次第、HPにて告知しますので、楽しみにお待ちください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

宮津市産業経済部 商工観光課商工係

電話：0772-45-1663 メール：s-suisin@city.miyazu.kyoto.jp

ホームページ <https://www.city.miyazu.kyoto.jp/soshiki/9/8555.html>



地元、宮津ではたらく「海の京都 宮津就職フェア」

問商工係 TEL 45 - 1663



一般求職者・大学の卒業予定者等に対して地元企業への就職を促進し、地域の活性化を図ることを目的として「海の京都宮津就職フェア」を京都府北部と南部の2つの会場で開催しました。

3月11日の北部会場（福祉・教育総合プラザ）では、宮津市内の事業所12社が出展され、在学中の学生から子育て世代、シニア世代まで幅広い求職者を対象とした面接会に多くの方が参加しました。

3月18日の南部会場（京都テルサ）では、大学生等への企業説明会として、市内の事業所4社が出展され、就職活動中の大学生へ自社の魅力を十分にPRいただきました。

参加者からは「社員の方から直接話を聞いて自分が働く姿をイメージできた」との声もあり、今後も継続して開催し、地元企業と求職者のマッチングを増やしていきます。

また、地元企業と求職者とのマッチングの促進を図るため、市ホームページにて市内の企業・事業所の情報を掲載し、各所の魅力を発信しています。掲載を希望される企業・事業所はホームページからエントリーシートをダウンロードして商工係までご提出ください。

ホームページ <https://www.city.miyazu.kyoto.jp/soshiki/9/12115.html>

ひきなわ 丹後曳縄会が水産庁長官賞を受賞！

問農林水産係 TEL 45 - 1626



（左から）安原和彦さん、改發匡恒さん、城崎市長、小倉洋さん、山下和典さん

丹後曳縄会の発表「サワラひき縄漁業の経営安定化を目指して」が、3月2日開催の「第27回全国青年・女性漁業者交流大会（主催：全国漁業協同組合連合会）」で水産庁長官賞を受賞されました。丹後曳縄会は、栗田地区等のひき縄漁業者11名で構成、漁業の経営安定化や地域の水産業振興などを目的に活動されています。

メンバーの改發匡恒さん（海の民学舎第1期修了生）が、小型ソナーと自動巻き上げ機の導入によるサワラひき縄漁の効率的で生産性の高い新たな操業方法の確立や、船上活け締め出荷による収益向上の取組を発表されました。

4月4日、代表の小倉洋さんをはじめ、4名のメンバーが市長へ受賞を報告されました。

宮津天橋高校生 絵本を出版 図書館などに寄贈

問社会教育係 TEL 45 - 1642



4月4日、宮津天橋高校宮津学舎の2年生伴海遥花さんが手がけた絵本「橋立小女郎」を宮津市立図書館に寄贈いただきました。

天橋立に伝わる民話を基に、天橋立を切断する案に人々が反対し守る物語を考え、絵も一人で書き、一冊の本にまとめられました。

伴海さんは「子どもたちが自分の住む地域のことを知り、より好きになるきっかけになれば」と話されました。この絵本は、伴海さんの希望を受け、同図書館のほか市内の小中学校、幼稚園、保育所に配架する予定です。

つなごう。このまちの産業と日本の経済を

ふるさとみやづ学～高校生立志編～ 第3回 市長への提言

問社会教育係 TEL 45 - 1642



3月18日、高校生との連携協働事業「ふるさとみやづ学～高校生立志編～」の第3回を開催いたしました。また、この模様は、リモートにて、市内中学校にも配信いたしました。これは、市長と高校生の座談会を通じ、高校生が考え、実践した活動をまとめ、提言として、発表していただいたものです。

宮津天橋高校宮津学舎から3グループ、海洋高校から1グループの発表で、それぞれ特色を生かしたプレゼンとなりました。（下記参照）

城崎市長は、「自分達から積極的に自分の住んでいる町を知ろう、地域を知ろうとしたこと自体がこの地域を良くする一歩に繋がっているというふうに、私は今日感じました」と感想を述べました。

提案内容

【宮津天橋高校】

①宮津の魅力を伝えるフォトコンテストの開催

②Uターン促進のための高校生によるスタディーツアーの充実

③大手川における市民参加型の環境作り

【海洋高校】

④湧き水を利用した陸上養殖×水耕栽培

…上宮津地区にある、飲用可能だが臭いがする湧き水を有効活用する。具体的には、陸上養殖と水耕栽培を組み合わせたアクアポニックスと呼ばれる仕組みを導入し、生産性と環境配慮の両立ができる持続可能な農業を行う。養殖場を釣り堀にするなどレジャーとすることで、観光誘客も兼ねられる。



宮津天橋高校生の企画を現実に！ フォトコンテスト&記事連載

宮津天橋高校生の皆さんからいただいた提案を現実のものに。企画内容は以下の通り。

①宮津の魅力を伝える Instagram フォトコンテスト

「10年後に宮津市に残しておきたいもの」をテーマに高校生視点の投稿を集めます。6月号で詳細をお知らせします。

②フィールド探究部プレゼンツ！研究発表

5月号から、フィールド探究部のみなさんが作成した記事を連載します。乞うご期待！

宮津天橋高校宮津学舎の丹 POPO 女子プロジェクトが全国2位！ ベストマイプロジェクトを受賞



探究・プロジェクトに取り組んできた全国の高校生たちが集う、日本最大級の学びの祭典『全国高校生 MY PROJECT AWARD』。2021年度は、全国から過去最多となる6,225プロジェクト・16,822名の高校生が参加するなか、宮津天橋高校3年藤本和奏さんが発表した「丹 POPO 女子プロジェクト」が全国2位に相当するベストマイプロジェクト賞を受賞しました。

集落とタンポポの分布に注目した本取り組みは、上記のコラボ企画で生徒たちから紹介していただく予定です。

つなごう。みんなの知識、経験、文化を

つなごう。未来のみやづをつくる次の世代を

人事異動の概要

問 総務課職員係 TEL 45 - 1603

部長級の異動

新 任	氏 名
総務部付部長【宮津与謝環境組合派遣】	居村 真
企画財政部次長（財政課長事務取扱）	辻村 範一
建設部次長（土木管理課長事務取扱）	小牧 美忠



居村 真



辻村 範一



小牧 美忠

課長級の異動

部署再編等による形式異動を除く

新 任	氏 名
総務部消防防災課長	西原 誠二
企画財政部企画課文化・スポーツ総括担当課長	藤原 健二
企画財政部企画課定住・地域振興担当課長	中村 善之
市民環境部市民環境課人権担当課長（人権啓発係長事務取扱）＜杉末会館長兼務＞	中村 理恵子
市民環境部市民環境課SDGs総括担当課長	河原 亜紀子
市民環境部税務・国保課長	古澤 武夫

新 任	氏 名
健康福祉部健康・介護課長	横谷 宏明
健康福祉部健康・介護課地域医療担当課長（健康増進係長事務取扱）	沼野 由紀
産業経済部農林水産課農地対策担当課長兼農業委員会事務局長	小西 正樹
産業経済部付課長【海の京都DMO派遣】	井ノ元 伸二
会計管理者兼会計課長	大上 仁志
宮津幼稚園長	山形 元子

係長級の異動

部署再編等による形式異動を除く

新 任	氏 名
総務部総務課職員係長	小山早百合
総務部消防防災課課長補佐兼消防防災係長	角野 整
企画財政部企画課企画政策係長	中村真由子
企画財政部企画課定住・地域振興係長	矢野由美子
企画財政部財政課課長補佐兼予算係長	小池 康文
企画財政部財政課資産活用係長	小谷 全弘
市民環境部市民環境課環境衛生係長	山本 隆教

新 任	氏 名
市民環境部税務・国保課税務係長	岩本 佳久
健康福祉部健康・介護課課長補佐兼介護認定係長	谷口 博美
産業経済部商工観光課観光係長	森山 領介
産業経済部農林水産課産業基盤係長	熊本 章二
建設部上下水道課課長補佐兼施設整備係長	森山 英樹
建設部上下水道課施設整備係主任専門員	宮越 仁志
議会事務局議事調査課議事調査係長	廣瀬 知子

退職者

係長级以上 3月31日付 敬称略（ ）内は退職時の職名

林崎芳紀（企画財政部企画課文化・スポーツ総括課長）、松井正之（企画財政部企画課定住・地域振興担当課長）、
沖光博（市民環境部市民環境課衛生施設整備担当課長）、藤村光代（健康福祉部健康・介護課長）、
矢野善記（会計管理者兼会計課長）、小西浩美（宮津幼稚園長）、小長谷明美（栗田幼稚園長）

橋をつなごう。

子育ての輪づくり事業「子育てフェスタ」を初開催

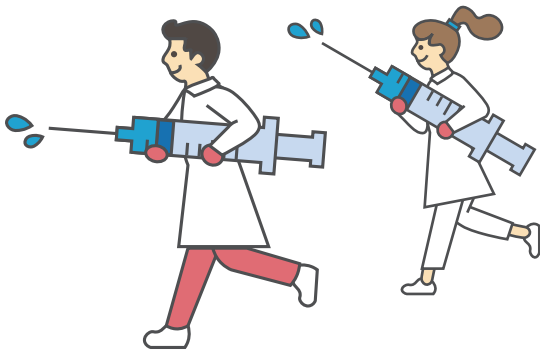
問 子育て支援係 TEL 45 - 1621



3月5日、福祉・教育総合プラザで、子育て支援センター「にっこりあ」と、市内で子育て支援活動等に取り組む4団体の協働で「子育てフェスタ」を開催しました。
この催しは、乳幼児の親子と各団体の皆さんの交流の機会とするとともに、子育て支援に関する情報を集めて提供することにより、地域全体に子育ての輪が広がることを目的に初めて開催したものです。
来場の親子は、フルートなどの演奏をBGMに詩の朗読を聴いたり、みんなで触れ合い遊びをしたり、歌や大型絵本の読み聞かせなど楽しみました。
赤ちゃんから年配の方まで約40人が賑やかなひとときを共に過ごし、帰りには特製のお弁当やおやつを買い求める姿もありました。

新型コロナワクチンの3回目接種は受けられましたか？

問 健康増進係 TEL 45 - 1624



感染予防効果等は時間の経過に伴い、徐々に低下していくことが、様々な研究結果から示唆されています。3回目接種では、低下した感染予防効果や重症化予防効果等を高める効果があります。
また、12歳から17歳までの方の追加接種も始まっています。
3回目接種を受けていない方で接種を希望される方は、早めに接種のご予約をお願いします。

宮津市接種者数（小児除く）※4月4日時点

	接種人数 / 対象者数	接種率	（全国）
1回目接種	14,408 / 15,890	90.7%	81.1%
2回目接種	14,323 / 15,890	90.1%	79.6%
3回目接種	10,355 / 15,890	65.2%	43.0%

広告

※広告内容など市が推奨するものではありません。

あらゆるカギの複製
なくす前にもう一本！！

宮津カーショップ

宮津市字獅子崎144-46
TEL:0772-22-5148
休業日:日曜日・祝日

山田英語塾

「読む・書く・表現する」力をつけます
中学生：週2回（各90分）
高校生：週2回（各120分）
宮津市滝馬90-4 TEL0772-22-5929
（宮津高校より徒歩10分）

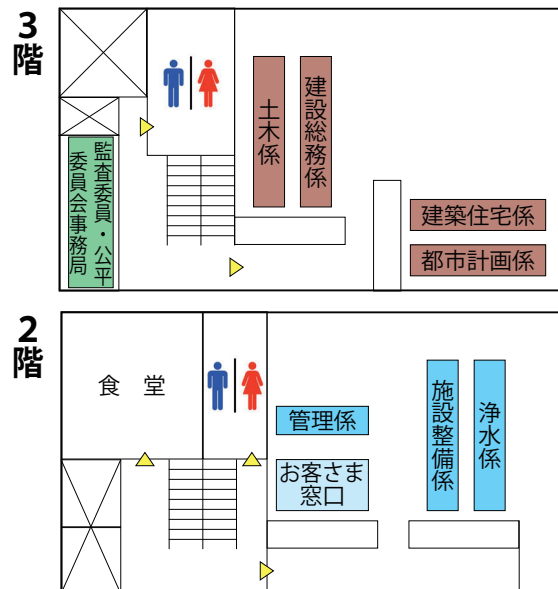
不動産のご相談はこちらまで

有限会社 千賀不動産

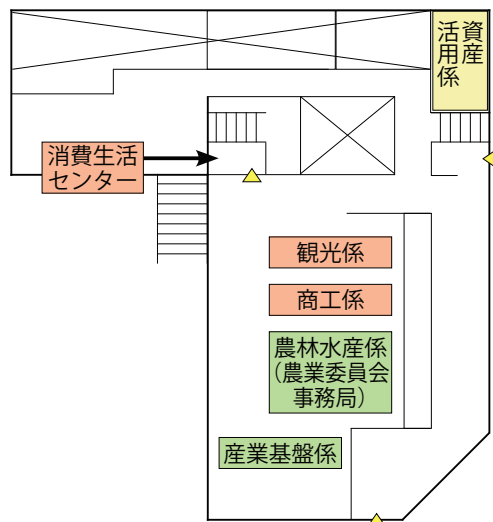
宮津市鶴賀2070-31 TEL.25-2115
京都府知事免許（7）第9175号

部署の配置

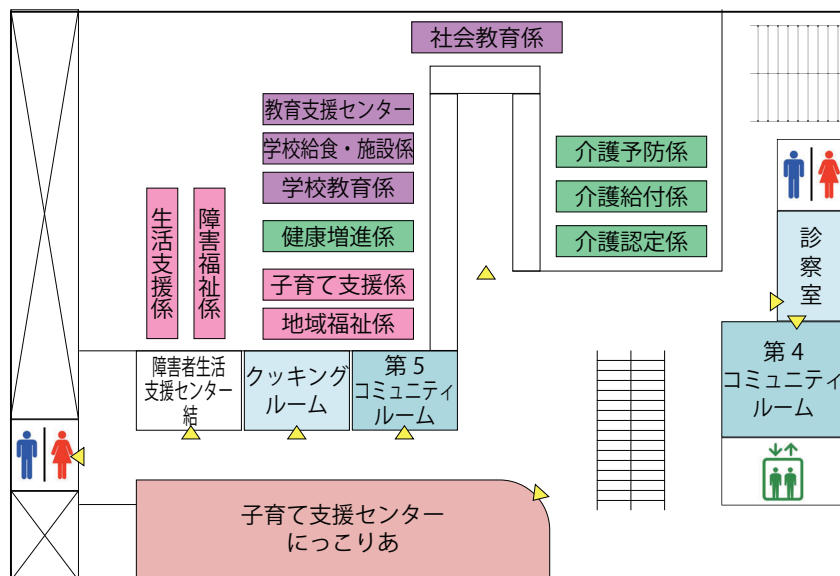
本館 南棟



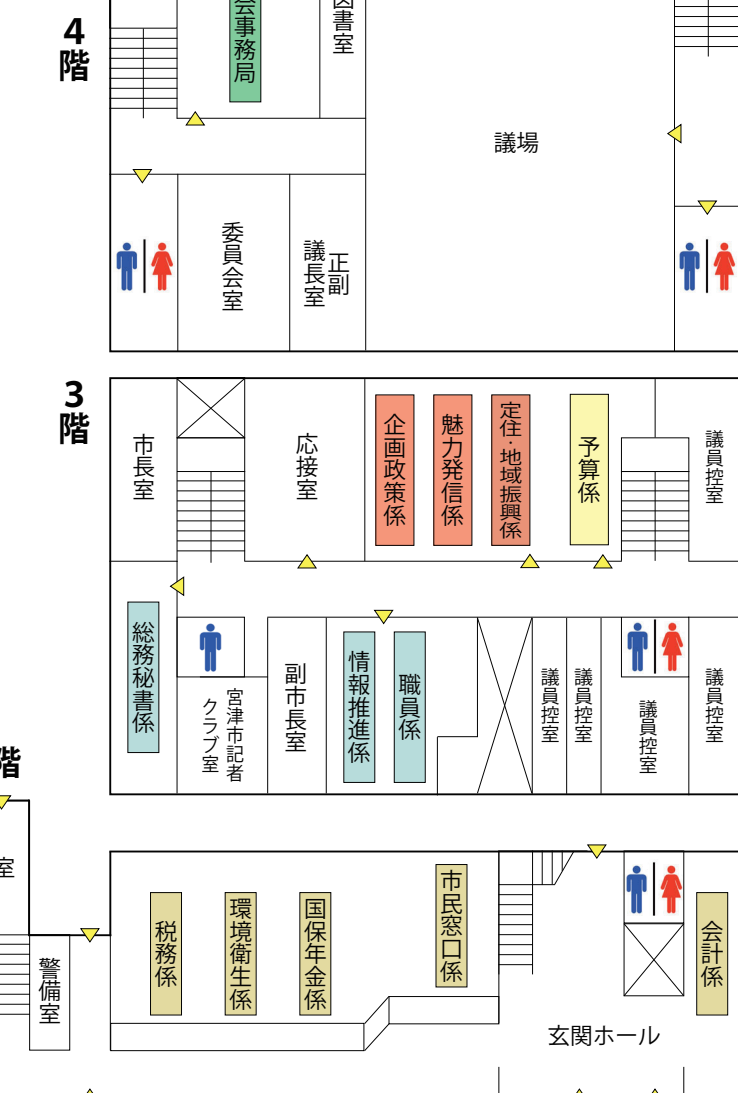
別館 1階



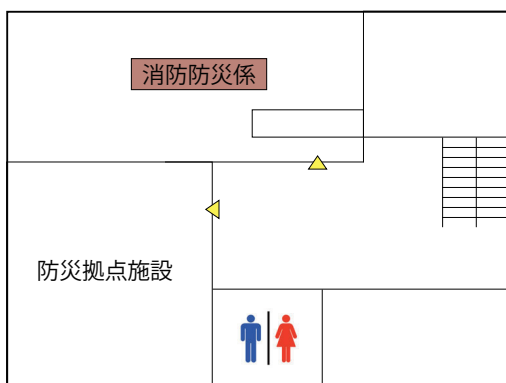
宮津阪急ビル 4階



本館



防災拠点施設 2階



各係の職務内容

部・課	係	主な仕事の内容	執務室
総務部総務課	総務秘書係 45-1604	条例等審査、秘書、姉妹友好都市	本館 3 階
	情報推進係 45-1602	行政デジタル化、自治会、統計、文書收受発送	
	職員係 45-1603	職員の給与、勤務条件、研修、福利厚生	
総務部消防防災課	消防防災係 45-1605	防災、消防団活動	宮津分署 2 階
企画財政部企画課	企画政策係 45-1664	総合計画の策定、総合戦略の推進、公共交通、文化・スポーツの総括・振興	本館 3 階
	定住・地域振興係 45-1607	定住促進・関係人口創出、空家対策、地域情報化、市民協働、海の活用	
	魅力発信係 45-1609	広報広聴、ふるさと納税	
企画財政部財政課	予算係 45-1610	予算編成、財政計画	別館 1 階
	資産活用係 45-1611	公共施設マネジメント、入札参加者の資格審査、工事の入札・請負契約、市有財産管理	
市民環境部市民環境課	市民窓口係 45-1614	戸籍、印鑑登録、諸証明の受付、マイナンバーカードの交付	本館 1 階
	環境衛生係 45-1617	SDGs 推進、脱炭素社会、自然環境、ごみ・し尿の収集処理、墓地及び火葬場、浄化槽	
	人権啓発係 22-4622	人権啓発、男女共同参画、交通安全、犯罪被害者等支援、市民相談	
市民環境部税務・国保課	税務係 45-1612	市民税、軽自動車税、固定資産税、都市計画税	本館 1 階
	国保年金係 45-1616	国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療	
産業経済部商工観光課	商工係 45-1663	商工業の振興、農水商工親連携、企業誘致、新産業の創出、雇用・労働、消費者生活、市街地の活性化	別館 1 階
	観光係 45-1625	観光施策、観光資源の保護・開発、市営駐車場、海水浴場	
産業経済部農林水産課	農林水産係 45-1626	農業・林業・水産業・畜産業の振興、担い手育成、農用地区域、有害鳥獣対策	別館 1 階
	産業基盤係 45-1627	農業・林業・水産業の基盤整備、漁港の維持管理	
建設部土木管理課	建設総務係 45-1628	市道の認定・変更、除雪、地籍調査	本館南棟 3 階
	土木係 45-1629	道路、内水対策、河川水路工事の調査、設計、施工	
建設部都市住宅課	都市計画係 45-1630	景観、都市計画、都市公園	本館南棟 2 階
	建築住宅係 45-1631	市営住宅、建築基準法関係	
建設部上下水道課	お客さま窓口 45-1633	上下水道の使用、料金に関する問い合わせ	本館南棟 2 階
	管理係 45-1635	企業予算の編成、経営戦略	
	施設整備係 45-1634	配水施設の維持・改良、下水道施設の維持・改良	
	浄水係 45-1637	浄水場の維持・改良、水質の管理・検査	
会計課	会計係 45-1638	現金の出納及び保管	本館 1 階
議会事務局議事調査課	議事調査係 45-1639	議会の運営、記録	本館 4 階
監査委員・公平委員会事務局	45-1644	財務及び事務執行の監査、検査	本館南棟 3 階
選挙管理委員会事務局	45-1602	選挙の執行、選挙人名簿の調製等（情報推進係が兼務）	本館 3 階
農業委員会事務局	45-1645	農地の売買・貸借・転用、形状変更、農地相談	別館 1 階
健康福祉部社会福祉課	地域福祉係 45-1618	地域福祉、日赤・共同募金、民生委員活動、福祉医療	宮津阪急ビル 4 階
	子育て支援係 45-1621	児童福祉、児童手当、保育所、家庭相談	
	障害福祉係 45-1622	障害者、戦傷病者、難病患者等の福祉	
	生活支援係 45-1623	生活保護、生活困窮者自立支援、行旅死亡人	
健康福祉部健康・介護課	介護給付係 45-1619	介護保険の運営	宮津阪急ビル 4 階
	介護認定係 45-1676	介護認定、介護保険料	
	介護予防係 45-1620	地域包括支援センター（高齢者の総合相談、介護予防）	
	健康増進係 45-1624	地域医療、予防接種、健診、保健指導	
教育委員会事務局学校教育課	学校教育係 45-1641	学校教育行政の政策・調整、児童生徒等の就学、教育支援センター（こころのまど）	宮津阪急ビル 4 階
	学校給食・施設係 45-1662	教育施設建築管理、施設使用料、学校給食	
教育委員会事務局社会教育課	社会教育係 45-1642	社会教育、文化財保護、世界遺産登録調査研究	

あれっと思ったら、まずは相談

お金と情報が危ない！
～心当たりのないメールは無視！～

金銭や情報をだまし取る目的で、無差別に送信されるメールの被害が全国で急増しています。

「会員料金の確認」「商品購入のお知らせ」「ファイナンスサポートセンターへすぐに連絡」「利用料金の未納」などのメールが届き、連絡なければ「裁判に移行」「口座凍結」などと不安をあおり、ログインボタン・URLからサイトにアクセスさせ、個人情報入手とサイト利用料金を請求する悪質な詐欺です。

管内での被害報告はありませんが、相談と情報提供は毎月確認されています。心当たりがなければ無視をしましょう。

消費者トラブルはひとつとではありません！
自分は大丈夫と思いこまず、不安に思った場合やトラブルになった場合は消費生活センターにご相談下さい。

☎ 宮津与謝消費生活センター ☎ 22-2127
☎ 消費者ホットライン ☎ 188

全国大会結果

優勝 令和3年度第37回全国高等学校
ウエイトリフティング競技選抜大会

男子 73kg 級 ※大会新記録
あずま らくえい
東 楽映 さん（海洋高校 1 年）

女子 55kg 級 ※高校新記録
かわさき ななさ
川崎 菜々紗 さん（海洋高校 1 年）

3 月 26 日～ 28 日に石川県金沢市で開催されました。

表彰

丹ごはん島良食味米共励会表彰



優秀賞
こやま ひでき
小山 愛生さん（上世屋）

丹後産コシヒカリの外観、食味、ほ場管理の状況などについて審査され、出品総数 107 点から選ばれました。

第三十三巻

松籟

—市長雅感—



旧前尾記念文庫を改修整備した「前尾記念クロスワークセンター MIYAZU」が 5 月 1 日にオープンします。この施設は 9 つのレンタルオフィスと誰でも利用いただけるワーキングスペースがあり、市内のテレワークやワーケーション施設の拠点として関係人口の創出・拡大につなげたいとの思いで整備しました。

レンタルオフィス 9 室は全て府内、府外の企業等に進出いただくことが決まっており、この場所で様々なヒトやコトが交わり化学反応が起こることで新たな価値が生まれ宮津の活性化につながることを期待しています。

オープニングイベントを 5 月 6 日（金）に開催します。ぜひ皆さんも一度、前尾記念クロスワークセンター MIYAZU に訪れてみてください。

みやづ暮らし生活便利帳を作ります

～ 広告掲載にご協力ください ～

行政情報等を掲載した「みやづ暮らし生活便利帳」をリニューアルし、令和 4 年 9 月（予定）から市内全世帯に配布する予定です。「みやづ暮らし生活便利帳」の発行は広告収入で賄い、官民協働事業（発行・監修：宮津市、広告販売・制作等：（株）サイネックス）として取り組むこととしています。掲載する広告を募集しますので、趣旨をご理解いただき掲載にご協力をお願いします。

広告募集期間：令和 4 年 5 月～ 6 月（予定）
☎（株）サイネックス京都支店 ☎ 075-315-0085

寄贈ありがとうございました

◇教育のため

・サッカーゴール ※宮津小学校に寄贈
宮津サッカースポーツ少年団 保護者会
代表 だいら かずき
大良 和喜



道の駅からお届け

Vol.37

みやづ旬の幸レシピ

監修：宮津市管理栄養士

今月の旬：わかめ

栄養メモ

独特のぬめりは水溶性食物繊維のアルギン酸によるもの。アルギン酸には高血圧予防効果やコレステロール値を下げる効果がある。また、水溶性食物繊維だけでなく、不溶性食物繊維も多く含み、便秘を改善し腸内環境を整える効果がある。



旬のわかめ
おいしいですよー



今月の生産者さん
上野さん

豆乳つゆの温そうめん

材料（2 人分） （一人分エネルギー 385kcal）

そうめん・・・・・・・・・・150g	無調整豆乳・・・・・・・・・・200ml
A 鶏ささみ・・・・・・・・・・1 本	しょうゆ・・・・・・・・・・大さじ 1/2
水・・・・・・・・・・300ml	みつ葉・・・・・・・・・・10g
塩・・・・・・・・・・少々	わかめ（もどし）・・・・・・80g
だし昆布・・・・・・・・・・5cm	油揚げ・・・・・・・・・・1/2 枚
香味野菜・・・・・・・・・・適宜	食べるラー油・・・・・・・・・・お好みで

作り方

- 鍋に A を入れて中火にかける。煮立ったらアクを取り、弱火にし 1 分ほど煮て、火を止める。蓋をし 10 分置いて蒸らす。
- みつ葉は 2cm、わかめは食べやすく切る。油揚げは細切りにし、ペーパーをしいた耐熱器に広げてのせ、ラップをせずに電子レンジ（600w）で 2 分加熱する。（途中、一度取り出して混ぜる。）
- ①からささみを取り出して手で裂いておく。昆布と香味野菜は取り除き、汁にしょうゆを加える。
- そうめんはたっぷりの湯で茹でた後、水で洗い、さっと湯をかけて温め、水気を切って器に入れる。
- ③の汁に豆乳を加え、ひと煮立ちしたら火を止め④に注ぐ。わかめ、みつ葉、ささみ、油揚げをのせる。お好みで食べるラー油をかける。

広告 ※広告内容など市が推奨するものではありません。

（公益社団法人）宮津与謝広域シルバー人材センター

60 歳以上の健康で働く意欲のある方、お気軽にお電話下さい！

☎（0772）25-1560
〒626-0041 宮津市字鶴賀 2174 番地の 1



会員募集中

私達と一緒に働きませんか

高齢者活躍人材確保育成事業 【京都労働局委託事業】

清輝楼と文人墨客

旅館・清輝楼は、元禄年間（一六八八―一七〇四）、本町で創業したと伝えられ、明治三四年（一九〇一）に現在地へと移転しました。その後、明治末期、大正初期、大正一三年と、三度にわたり増築がなされたほか、昭和四〇年代にも改修が行われ、現在の形となりました。木造三階建ての近代和風建築として貴重なもので、国の登録文化財となっています。

近代の宮津地区は、天橋立観光の拠点となったことから、多くの旅館が建てられました。なかでも清輝楼は、徳富蘇峰、河東碧梧桐、野口雨情、菊池寛、吉川英治といった作家、ジャーナリストや、吉田茂、下村海南といった政治家が宿泊したことで知られ、色紙など墨跡の一部が「小さなちいさな美術館」として展示されています。

例えば、河東碧梧桐は、正岡子規の遺志を継いで与謝蕪村の調査を行い、清輝楼を常宿として丹後に一〇回以上足を運びました。昭和三年、

見性寺に建立された与謝蕪村の句碑も、河東碧梧桐が揮毫したものです。また、昭和九年に投宿した政治家で歌人の下村海南は、当時、天橋立の濃松で開催されていた、第一七回天橋立夏季大学に講師として招かれ、「ナチスを中心として」という講演を行ったという記録が残されています。

清輝楼は、近代宮津の景観や、天橋立の往来を物語るとともに、天橋立や宮津を舞台とした文化人の交流を知る上でも重要です。

(宮津市教育委員会)



清輝楼の外観

MY-PLACE

私が輝ける場所

#27

おかえり、いらっしやいませ

伊田賢悟さん 宮本町

料亭ふみや

「潮の香りがすると帰ってきたんだなという気持ちになる」そう語るのは、料亭ふみやの新料理長・伊田賢悟さん。京都市内の料亭で板前として活躍する中、故郷に帰ってくることに決めたきっかけは、幼い頃からの人との繋がりにありました。

10代の頃、料亭ふみやでアルバイトとして働いていたのがきっかけで料理人の世界に興味を持ったという伊田さん。同店オーナーの稲葉さんから紹介された京都市内の料亭で修行を積み、今年で料理人生活は23年に。その間数

店舗で修行されました。料理人の生活は忙しく、寝て働いて寝るの繰り返し。20年が経つのはアツという間だったそうです。「好きかどうかはわからないけど、料理人は楽しいですよ」と笑いながら振り返ります。

しかし、板前としてキャリアを築いている最中に届いたのが、稲葉さんが体調を崩したという報せ。帰ってきてお店を手伝ってもらえないか、という相談を受けました。

過去にも一度はお誘いがありました。が、その時はタイミングが合わずお断りしています。今回改めてお誘いを受け「小さい頃からお世話になったしな」と宮津に帰ることを決意。今年の3月から料理長として働きはじめました。仕入れの際には、魚の新鮮さに驚きつつ、地元食材にこだわりの、今は地元農家さんとのつながりを探しているのだとか。



そして、この4月から昼食に手打ち蕎麦の提供が始まりました。今まで昼食は、懐石料理ゆえに予約制。しかし今回の試みにより20食限定ではありますが、飛び込みのお客さんにも対応できるようにしました。もちろん、伊田さんが過去に携わった蕎麦の懐石料理の経験が活かされています。こうしていつの時代も人との縁で思いが繋がれていくのかもしれないですね。

